

【イベント案内】

県立秦野ビジターセンター

●自然教室「ミニ登山隊しゅっぱーっ！」
 内容：丹沢を見わたす岳ノ台登山に挑戦！のんびり元
 気いっぱい登ってみよう♪
 (標高差約300m、距離約5.5km)
 実施日：平成24年9月30日(日) 9:15~16:00頃
 集合・解散：ヤビツ峠
 対象：4歳~8歳の子どもと保護者
 募集人数：30名(応募者多数の場合は抽選)
 参加費：1人 1,500円
 締切：9月13日(木)
 申込み：往復はがきに行事名、参加者全員の氏名(ふり
 がな)・年齢・住所・電話番号を記入して、締
 切日必着で秦野ビジターセンターまで。
 ※詳細は締切後にご連絡いたします。

県立丹沢湖ビジターセンター

●地学教室「丹沢の生いたち さぐり隊」
 内容：丹沢は昔、海底火山だった！その証拠となる岩
 石を観察し、岩石の標本図鑑をつくります。
 実施日：8月11日(土) 9:30~16:00 (9:15受付開始)
 講師：門田真人氏(神奈川県立生命の星・地球博物館
 外来研究員)
 対象：小学生以上30名(小学生は保護者同伴)
 参加費：1人 1,700円(保険代、資料代、材料代、講師料)
 集合：丹沢湖ビジターセンター
 締切：平成24年7月30日(月)
 申込み：往復ハガキかFAXに参加者全員の氏名・年齢・
 住所・電話番号(FAXでお申込の場合は返信先
 FAX番号)を明記し締切日必着で丹沢湖ビジタ
 ーセンターまで。

箱根ビジターセンター

●「夏休みイベント」(無料・申し込み不要)
 開催期間：平成24年7月29日(日)~8月19日(日)
 内容：早朝散歩・大涌谷自然観察会・クラフト教室など
 ●箱根地域自然に親しむ運動
 「涼を求めて芦ノ湖東岸で自然観察と森林浴」
 内容：あまり知られていない芦ノ湖畔で自然観察と森
 林浴
 実施日：8月3日(金)
 締切り：7月23日(月)必着
 申込み：箱根ビジターセンター宛てにメール又は往復ハ
 ガキ。詳しくはビジターセンターまでお問い合わせ
 ください。

●「夏休み。箱根で昆虫観察会！」
 実施日：7月28日(土) 13:00~21:00
 8月4日(土),18日(土) 19:00~21:00
 集合場所：箱根ビジターセンター
 申込み：箱根ビジターセンターへ電話、又はメールに
 て参加申込。

県立宮ヶ瀬ビジターセンター

●ミニ自然教室「宮ヶ瀬の自然図鑑を作ろう」
 内容：自然の中で見つけた物をスケッチし、オリジナ
 ルの図鑑を作ろう！
 実施日：7月21日、28日、8月4日、11日、18日、25日
 時間：①13:30~15:30頃 ②14:00~16:00頃
 参加方法：当日受付(受付開始 9:00~随時)
 定員：各回 先着20名
 対象：どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
 参加費：100円(材料費込み)

【お知らせ】

「自然公園だより」は本号から隔月発行となりました。これからも、丹沢、箱根、陣馬など神奈川県自然公園の旬の魅力を届けてまいりますので、これからもご愛読のほどよろしくお願いいたします。

自然公園へ出かけよう



休館日のお知らせ
 県立ビジターセンター：月曜日(祝日開館)、祝日翌日(土日開館)
 1~3月第2木曜日(祝日開館)
 年末年始(12/29~1/3)
 箱根ビジターセンター：6月第2水曜日とその翌日、
 年末年始(12/28~1/1)

県立宮ヶ瀬ビジターセンター

〒243-0111 清川村宮ヶ瀬940-15
 Tel046-288-1373 Fax046-288-1162
 開館時間 9:00~16:30
 (1/4~2/28は16:00閉館)
<http://www.kanagawa-park.or.jp/miyagase/>

県立秦野ビジターセンター

〒259-1304 秦野市堀山下1513
 Tel0463-87-9300 Fax0463-87-9311
 開館時間 9:00~16:30(通年)
<http://www.kanagawa-park.or.jp/hadanovc/>

県立陣馬自然公園センター

〒229-0201 相模原市緑区佐野川1659-3
 Tel0426-87-5270 Fax0426-87-5270
 開館時間 9:00~16:30
 (12/1~3/31は16:00閉館)
<http://www.kanagawa-park.or.jp/jinba-vc/>

県立丹沢湖ビジターセンター

〒258-0202 足柄上郡山北町玄倉515
 Tel0465-78-3888 Fax0465-78-3777
 開館時間 9:00~16:30
 (1/4~2/28は16:00閉館)
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawakovc/>

県立西丹沢自然教室

〒258-0201 足柄上郡山北町中川1867-2-9
 Tel0465-78-3940 Fax0465-78-3940
 開館時間 8:30~16:30
 (12/1~3/31は16:00閉館)
<http://www.kanagawa-park.or.jp/nishitanzawa/>

環境省箱根ビジターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根日礼場164
 Tel0460-84-9981
 開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)
<http://www.mmjp.or.jp/HakoneVisitorCenter/>

編集・発行：公益財団法人 神奈川県公園協会 〒231-0027 横浜市中区扇町3-8-8関内ファーストビル6階

TEL:045-651-0931 FAX:045-651-0932

公園課(自然公園担当):sizenkouen@kanagawa-park.or.jp ホームページ <http://www.kanagawa-park.or.jp/>

後援：丹沢大山自然再生委員会

神奈川県公園協会

検索

2012

7・8月号
No.98

~自然公園から季節のたよりをお届けします~

神奈川県自然公園だより

丹沢大山国定公園 県立丹沢大山自然公園 県立陣馬相模湖自然公園 富士箱根伊豆国立公園



夏山
暑さ対策丹沢編

秦野ビジターセンター

夏です!暑いですが!要・暑さ対策です!

みなさんは野外へ出る時、どんな暑さ対策をしていますか?山の上は涼しいはず...と丹沢へやってくると、意外と暑いことに驚きます。丹沢最高峰は標高1673m、木陰で風が吹けば涼しいですが、登山中は動いて汗もかき木々に覆われていない炎天下の稜線などは太陽ギラギラ。かなり暑さにやられてしまいます。

そんな中、オススメなのが丹沢だからこそ楽しめる暑さ対策です。『沢があれば冷たい水でクールダウン、木陰の涼しい林があれば一休み、そして標高の高いところで楽しめるのが、木に触れる!』です。

木と言っても何でも良いわけではなく、ヒコサンヒメシャラというブナ帯に見られるツバキ科の木です。ぜひこの木を他の木と触り比べてみてください。なんと冷たい! 水を吸い上げる導管が樹皮のすぐ内側にあるからとか...。樹皮に特徴があり、すぐに見つけることができます。登山の途中で涼みたくなったら、ヒコサンヒメシャラを優しくそっと触ってみませんか?(村上)

写真(上)はヒコサンヒメシャラの花 見頃は6~7月ごろ



ヒコサンヒメシャラ

ビジターセンターから、旬の情報

夏本番 陣馬自然公園センター

梅雨が明けると、いよいよ夏本番！強い日差しが照りつけ、うだるような暑さ…しかし、登山道に入ってしまうと青々と茂った木々の葉が日差しをさえぎり、吹き抜ける風が肌に触れ心地よく感じます。

夏の花々が陣馬山山頂や登山道脇に咲き誇ります。なかでも、濃厚な香りを漂わせる県花のヤマユリや、花が下の方から順に咲いてゆくオオバギボウシ、穂がトラの尾に似ていることからこの名前がつけられたというオカトラノオなどの花が大きく目立ちます。また、この夏の花々の蜜を吸いにキアゲハやアサギマダラ、サカハチチョウなどたくさん蝶や虫たちが集まります。

林内では、白い卵のような膜を破って中から真っ赤な艶のある傘が現れるタマゴタケなどが…。いつも以上の水分を持参し、こまめな水分補給をしながら夏の登山を楽しんでください！（荒井）



ヤマユリの花で吸蜜中のキアゲハ

夏こそ西丹沢の尾根歩き

『夏の丹沢は熱い』と敬遠されがちですが、夏こそ西丹沢の尾根歩きをお勧めします。低山では見ることのできない動植物に出会い、雄大な展望を味わうことができるからです。お勧めのコースは、熊笹ノ峰から檜洞丸の間の尾根です。植生も豊かで展望もよく、縦走気分が味わえます。

この時期一番目立つ草花はマルバダケブキです。ブナ林の林床に生える大型の多年草です。有毒なためニホンジカに食べられることがなく



マルバダケブキ

変わり者のクワガタムシ

箱根ビジターセンター

夏といえばやっぱりクワガタムシ。子どもに大人気のミヤマクワガタ、一番数の多いコクワガタ、そしてノギリクワガタ。よく知られているのはそのくらいでしょうか。しかし箱根には他にもたくさんのクワガタがいます。なんと12種類もいるのだから驚きです。

馴染みのない種類の一つにアカアシクワガタがいます。上から見るとコクワガタのように見えますが、ひっくり返すとお腹と脚が赤茶色。名前のとおりです。光に集まるため、ブナ林の近くの街灯の下に時々落ちてきます。体長4.5センチほど。



ひっくり返ったアカアシクワガタ

もう一種馴染みのないクワガタムシをご紹介します。オニクワガタです。カッコいい名前ですね。どのへんが「鬼」なのかというと、クワガタのシンボルである立派なアゴが上に反り返り、まるで鬼のツノのようになっているのです。夜間街灯の下に落ちているのを見かける他に、昼間朽木の上を散歩している姿を時々見かけます。体長2.5センチほど。他にも日本最小のマダラクワガタ(なんと5mm!)、ピカピカのホルリクワガタなどが箱根山には生息しております。(須田)



オニクワガタ

西丹沢自然教室

増えてしまったものです。昆虫では、コエゾゼミやアキアカネに出会うことができます。コエゾゼミは名前に『エゾ』と付くだけあって北海道にも生息し、樹木に頭を下に逆さまにとまり「ジー」と鳴くのが特徴です。アキアカネは秋には平地で見られますが、夏は山地に移動する習性があります。(赤塚)



アキアカネ



コエゾゼミ

夏の沢沿いの登山道 丹沢湖ビジターセンター

丹沢は沢が多いと言われます。特に夏はひんやり涼しい沢の魅力を感じられますが、同時に台風などの後には水の威力をひしひしと感じます。

沢沿いの登山道で見かける木橋は、増水で流されてしまうことも多いです。檜洞丸への登山道途中にあるゴウラ沢合などは、流されて無くなることがある木橋でなく飛び石を利用して渡ってもらうため、あえて木橋がかけられていません。

増水時は木橋だけでなく大量の土砂も流されます。元々は大人の胸の高さがある道標が、土砂で埋まることもあります。ここに紹介した写真からは、美しさと厳しさを持つ沢の両面が見えてきます。

川遊びや登山を楽しむには、出掛ける前に天気や現地の情報を収集することが大切です。情報収集にはビジターセンターもご活用ください。

夏休みには、川で楽しく安全に過ごすことをテーマにした企画展も行います。(櫛谷)



沢にかけられた木橋



ゴウラ沢出合で沢を渡る様子



土砂で埋まった道標



西丹沢の沢沿いで8月頃見られるタマアジサイ

いるはずのない生きもの

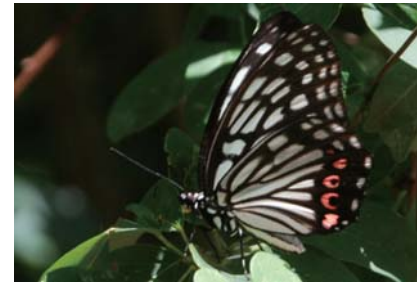
宮ヶ瀬ビジターセンター

昆虫観察が楽しい季節。宮ヶ瀬周辺でも蝶や甲虫、カメムシなど様々な虫が観察されます。写真は黒と赤がとても美しい蝶ですが…本来は神奈川に「いるはずのない」蝶なのです。

この蝶は本来、国内では奄美諸島だけに生息する「アカボシゴマダラ」ですが、最近では神奈川県を含む関東地方でも確認されています。その理由は飼育されていたものが野外に放たれ、定着したのでは…?と考えられています。丹沢の山麓、宮ヶ瀬でも平成22年と平成23年に確認されています。

本来その地域に生息しない生物「外来種」は、もともと生息している生きものや環境への影響が懸念されています。また、人の手によって持ち込まれたのにも拘わらず、最後は駆除という結末をむかえること

も。「飼育している生きものを野外へ放さない」「観察した生きものは元の場所へもどす」などの心がけをお願いします。(鈴木)



アカボシゴマダラ

ミニコラム この夏 ビジターセンターに行こう！

登山・ハイキングの情報収集
旬のお花の情報や登山道の状況など、山に入る前には是非チェックしておきたい情報がいっぱい。展示でも季節の情報をお伝えしています。



自由研究に役立てよう
ビジターセンターには生き物や自然に関する図鑑や、詳しいスタッフがおります。夏休み宿題で、自然について知りたいことがあれば立ちよってみましょう。



イベントに参加しよう！

土日を中心に、ビジターセンターでは様々なイベントが行われています。ご家族やお友達をさそってイベントに参加すれば、新しい自然の魅力を発見できるでしょう。申し込みが必要なものもありますので、本誌裏面や気になるビジターセンターのホームページを確認してみましょう。



登山の帰りにふらっと立ちよる

野外で見つけた名前わからない生きものを調べてみたり、ジオラマでその日のコースを振り返ってみるのもいいでしょう。また、その日発見したことをセンターのスタッフにも是非教えてください。